

事業所名 インクルー多賀教室 支援プログラム_放課後等デイサービス 作成日 2025 年 3 月 22 日

法人(事業所)理念		インクルーは、『個性の輝き』を活かした支援と、『個性の輝き』を活かせる社会づくりを目指す、あなたのみらいへの伴走者です。				
支援方針		お子さまが、年齢や発達に応じた活動を通して、無理なく集団の中でのルールや関わり方を身につけられるよう支援します。 また、個別療育では、それぞれのお子さまの特性を理解し、安心して取り組める環境の中で、個々の力を引き出す支援を行います。				
営業時間		9 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	入退室時の挨拶、次の行動への移行や、時計を見るくせ等、日常生活でも必要な事を習慣に出来るように促していきます。 時計はビジョントレーニングや始めの挨拶の時等で見る事を伝えて実践していきます。整理整頓を促して、自分のものを管理できるように提供します。 今は話を聞く時間等を声掛けして、話す、聞く、それぞれとるべき行動を伝えていきます。				
	運動・感覚	小学生、等年齢や身体能力を観察し、出来る事を延ばしたり、出来なさそうな事は挑戦を促したり、補助を行いながら実施します。 運動道具を使用した体幹、バランス、跳躍、等を行います。運動の時にも順番に並ぶ、等、社会性も身に付けられるように促していきます。 また、感覚過敏のある利用者にはイヤーマフなどの環境調整を行い、快適に活動できる環境を整備します				
	認知・行動	物事の前行う初めの会等で1日のスケジュールを聞いたり、後から確認する習慣をつけられるように促します。 外出イベントでは公園等で遊んで過ごしつも季節を実感してもらったり、外でのマナーなどを促していきます。 また、オイルタイマー作りやおやつを自作するイベントを用いて道具の正しい使い方なども学ぶ機会を設けていきます。				
	言語 コミュニケーション	初めの会、終わりの会等で自分の行ったこと、感じた事を皆の前で発表する機会を設けます。それによって自分の気持ちを伝えやすくしたり、 相手の話を聞く、という流れを自然とつけられるように促していきます。 また療育時にクーピー等の道具を誰かと貸し借りする際に声を掛ける事も促して、コミュニケーションを増やしていきます。				
	人間関係 社会性	運動療育、事業所で過ごして頂く中で声掛け、促しにより、自然と挨拶や物の貸し借り、会話を行うことを身に付けられるように実施していきます。 また外出イベント時には順番を守ったり、外で過ごす際のマナーなどを伝えて学んでもらえるように促していきます。				
家族支援		利用者が他者との良好な関係を築き、社会性を高める支援を行います。アタッチメント形成のため、面談を通じて利用者の自尊心を高めるサポートを提供します。見立て遊びやごっこ遊びを組み合わせ、一人遊びから協同遊びまで段階的に支援します。また、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解の機会を提供します。	移行支援	利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。		
地域支援・地域連携		利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、保育所・放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。	職員の質の向上	施設全体のサービスの質を高めるため、職員のスキルアップや専門性の向上を目的とした研修や外部研修の参加を推奨します。また、職員間の情報共有や業務改善に関する話し合いを定期的に行い、効果的な支援を提供できる体制を整備します。		
主な行事等		季節や行事に合わせた活動を企画・実施し、利用者の楽しい思い出作りや社会性の向上を図ります。 また製作レクなどを通して道具の正しい使い方などを促していきます。				

事業所名 インクルー多賀教室 支援プログラム_児童発達支援 作成日 2025 年 3 月 22 日

法人(事業所)理念		インクルーは、『個性の輝き』を活かした支援と、『個性の輝き』を活かせる社会づくりを目指す、あなたのみらいへの伴走者です。				
支援方針		お子さまの年齢や発達に合わせた療育や運動を取り入れながら、楽しみの中で集団での関わり方やルールを学べるよう支援します。個別療育では、一人ひとりの特性に応じたきめ細やかな関わりを大切にしています。				
営業時間		9 時 30 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	入退室時の挨拶、次の行動への移行や、時計を見るくせ等、日常生活でも必要な事を習慣に出来るように促していきます。時計はビジョントレーニングや始めの挨拶の時等で見る事を伝えて実践していきます。整理整頓を促して、自分のものを管理できるように提供します。今は話を聞く時間等を声掛けして、話す、聞く、それぞれとるべき行動を伝えていきます。				
	運動・感覚	未就学児の年齢や身体能力を観察し、出来る事を延ばしたり、出来なさそうな事は挑戦を促したり、補助を行いながら実施します。運動道具を使用した体幹、バランス、跳躍、等を行います。運動の時にも順番に並ぶ、等、社会性も身に付けられるように促していきます。また、感覚過敏のある利用者にはイヤーマフなどの環境調整を行い、快適に活動できる環境を整備します				
	認知・行動	物事の前行う初めの会等で1日のスケジュールを聞いたり、後から確認する習慣をつけられるように促します。お散歩や外出イベントでは公園等で遊んで過ごしつつも季節を実感してもらったり、外でのマナーなどを促していきます。イベント時には道具の使い方を見たり、ふれる機会を設けていきます。				
	言語 コミュニケーション	初めの会、終わりの会等で自分の行ったこと、感じた事を皆の前で発表する機会を設けます。それによって自分の気持ちを伝えやすくしたり、相手の話を聞く、という流れを自然とつけられるように促していきます。また療育時にクービー等の道具を誰かと貸し借りする際に声を掛ける事も促して、コミュニケーションを増やしていきます。				
	人間関係 社会性	運動療育、事業所で過ごして頂く中での声掛け、促しにより、自然と挨拶や物の貸し借り、会話を行うことを身に付けられるように実施していきます。また外出イベント時には順番を守ったり、外で過ごす際のマナーなどを伝えて学んでもらえるように促していきます。				
家族支援		利用者が他者との良好な関係を築き、社会性を高める支援を行います。アタッチメント形成のため、面談を通じて利用者の自尊心を高めるサポートを提供します。見立て遊びやごっこ遊びを組み合わせ、一人遊びから協同遊びまで段階的に支援します。また、地域との交流イベントを通じて、集団活動やルール理解の機会を提供します。	移行支援	利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、保育所・放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。		
地域支援・地域連携		利用者が新しい環境にスムーズに移行できるよう支援します。具体的には、保育所・放課後児童クラブ等への移行支援や将来的なステージの切り替えに向けた準備を行います。また、移行先が適切に機能するよう、関係機関との連携や相談体制の構築をサポートします。	職員の質の向上	施設全体のサービスの質を高めるため、職員のスキルアップや専門性の向上を目的とした研修や外部研修の参加を推奨します。また、職員間の情報共有や業務改善に関する話し合いを定期的に行い、効果的な支援を提供できる体制を整備します。		
主な行事等		季節や行事に合わせた活動を企画・実施し、利用者の楽しい思い出作りや社会性の向上を図ります。また製作レクなどを通して道具の正しい使い方などを促していきます。				